

2024 年度 フリースペース道活動報告書

一般社団法人フリースペース道
代表理事 高橋 雅道

1. 実績報告

■2024 年度 3 月末会員数

①フリースクール会員：15 名

(小 2:1 名、小 5:2 名、小 6:7 名、中 1:1 名、高 1:1 名、高 2:2 名、中卒:1 名)

・居住区 大崎市:13 名、栗原市:1 名、加美町:1 名

②学習サポート会員:14 名

(中 1:1 名、中 2:3 名、中 3:2 名、高 1:2 名、高 2:3 名、高 3:3 名)

■2024 年度利用者・相談者のべ人数

①フリースクール

・相談:34 件、利用者:702 名

②学習サポート

・相談:18 件、利用者:659 名

2. 主な活動報告

①子どもたちの社会的自立に向けた体験活動事業

■まつやま桜まつり(4月13日) 来場者数:1200 名

大崎市松山御本丸公園にて、松島観光協会の協力という形で、フリースクールに通う子どもたちが主体となり、桜まつりのステージ運営と出店を行いました。子どもたちも準備・片付けや出店、司会・進行など大活躍でした。





■八木山ベニーランド遠足(4月16日)

仙台市青葉区にある「八木山ベニーランド」へ、バスをチャーターして遠足に行きました。



■岩出山名物をつくろう! ラスク作り体験会(5月20日)

尚絅学院大学3年生の森啓輔さん主催による、岩出山の特産品である凍み豆腐を用いたラスク作りに挑戦しました。



■岩出山100縁商店街出店（6月16日、10月6日）

地元岩出山で開催されたイベントに出店。子どもたちも主体的に自身で製作した雑貨を販売しました。



■手話落語を楽しむ会（6月30日）

落語家「林家とんでん平」さんによる手話落語を岩出山上野目地区公民館で鑑賞しました。



■陸羽東線ぶらり旅（7月2日）

陸羽東線を利用して、有備館駅から山形県最上町の堺田駅まで移動。江合川と最上川の分岐点である「堺田分水嶺」と、松尾芭蕉も宿泊したとされる「封人の家」を見学しました。





■ペッパー君プログラミング教室(7月12日)

気仙沼のフリースクール「フリースペースつなぎ」さん主催(ソフトバンクさん協力)による、プログラミング教室を開催しました。実際にプログラムによってペッパー君を作動させると嬉しそうでした。



■新庄市万場よろず市出店(7月14日)

山形県新庄市で開催された「万場よろず市」にフリースペース道で出店。現地の方々との交流と、フリースクールの周知を行いました。



■廃棄野菜を活用しよう!料理体験会(9月12日)

尚綱学院大学3年生の森啓輔さん主催による、廃棄野菜を活用した料理体験会を開催しました。SDGsにもつながる有意義な取り組みとなりました。



■有備館駅にぎわい防災 DAY 出店(10月12日)

岩出山地区公民館主催のイベントにフリースペース道も出店。地域の方々との交流を深めました。



■性教育講座(10月15日)

仙台で活動されているNPO法人キミノナリ様を講師にお迎えし、二次性徴を中心とした心身の変化などの講座を開催しました。自分自身のことや他人への尊重を学ぶ貴重な機会となりました。



■岩出山有備館の森公園伊達な音楽祭(10月29日)

大崎市岩出山の有備館の森公園感を会場としてフリースクールの子どもたちが運営主体となった音楽祭を開催しました。秋晴れに恵まれて、約500人の来場者にお越しいただきました。大崎市陸羽東線利活用推進室をはじめ、岩出山地区公民館、神奈川大学六角研究室、岩出山高校生のボランティア等、岩出山で活動している団体とのコラボレーションを行い、岩出山の街全体の魅力発信と地域発展に寄与できるイベントとなりました。



■親子で鍋パーティ(11月16日)

フリースペース道のご家族のみなさんが参加した鍋パーティを開催し、交流を深めました。



■陶芸教室(11月19日)

岩出山で工房を開いている吉田孝幸さんを講師にお迎えし、陶芸教室を開催しました。みんな思い思いに器を制作しました。



■SNS 講座(11月27日)

大崎市地域おこし協力隊(開催当時)の富澤沙知さんを講師にお迎えし、スマートフォンを中心とした SNS を取り扱うときに注意する点などの講義をいただきました。



■東松島自然の家フリースクール宿泊交流会(12月3日・4日)

宮城県内のフリースクール4団体合同で、東松島自然の家にて宿泊を伴った交流会を開催しました。フリースペース道からも3名の子どもたちが参加。レクリエーションや体験会、寝泊まりを共にして交流を深め、有意義な経験ができました。



■仙台荒井 GIGS ツアー（12月10日）

仙台のフリースクール等の団体が主催したイベントに参加するため、みんなで新幹線と地下鉄を乗り継いで仙台荒井にあるライブハウス「仙台 GIGS」に行きました。
電車での移動やイベント参加など、とても楽しい時間を過ごしました。



■クリスマス会（12月24日）

クリスマス会を開催し、ゲームなどで盛り上がりました。会を通して子どもたちの成長を感じる一面がありました。

■パン作り講座（2月21日）

大崎市古川のパン&カフェを経営されている「sawa」さんを講師にお迎えし、大崎市地域交流センターあすもの調理室にて「パン作り講座」を行いました。
みんな思い思いに個性あふれるパンを焼き上げ、ランチタイムに試食しました。体験講座を通してお互いの人間関係が構築されることも魅力です。



■イオンモール新利府社会科見学(3月14日)

イオンモール新利府に訪問し、営業部清野様からイオンモールに関する仕事のレクチャーをいただき、館内の見学ツアーを行いました。「仕事」を行うことに触れる機会となり、将来の目標を考えるきっかけとなった社会科見学でした。



■フリースペース道卒業を祝う会(3月20日)

大崎市地域交流センターあすも多目的ホールにて、フリースペース道会員小6生4名の小学校卒業を祝う会を開催しました。

会には、児童本人とご家族のみなさま、熊野大崎市教育長、所属学校の校長先生・先生方、関係機関のみなさま総勢30名以上にご出席いただき、小6生たちをお祝いしました。

みなさんで、子どもたちの成長を見守り、振り返る機会ができたことは大変意義があったと思います。ご卒業おめでとうございます。



②不登校相談・理解促進活動事業

■不登校・多様な学びを考える親の会(合計8回)

・開催日(5月26日、6月23日、7月28日、9月8日、11月16日、12月8日、3月30日)

・参加のべ人数:60名

【講演会 講師】

・不登校のお子さんをもつ保護者2名、不登校経験のある若者1名 9月8日(日)

・中西 紀説 氏(体験型フリースクールみんなののうち 代表) 11月16日(日)

・中村 尊 氏(NPO 法人フリースクール クレインハーバー 理事長) 12月8日(日)

不登校のお子さんをお持ちの保護者の他、不登校の課題に関心のある方、行政・教育委員会関係者、県議・市議等、様々な立場の方のご参加がありました。保護者の悩みを聞きながら、参加者全員で不登校に関する理解を深め、寄り添い、毎回とても良い会となりました。

今まで周囲に悩みを話せず孤立していた保護者も、時には涙を流しながら話をして同じ悩みを共有でき、元気になって帰られる姿を見ると、今後も継続的に親の会を行っていく必要と、親の会自体の広がりの必要を感じます。



③行政および教育関係機関との連携活動事業

■大崎市版居場所マップ制作、共同記者会見

大崎市内における、学校以外の学びの場や居場所の情報を広く周知することを目的として、「令和6年度大崎市不登校相談&居場所マップ」を制作・リリースを行いました（一般社団法人サウンドハウスこどものみらい財団助成金より制作）。

地図のイラストデザイン等はフリースペース道の子どもたちが担当、5,000部を発行し、大崎市内の全小中学校児童生徒へ配布を行いました（フリースペース道のホームページからもご覧いただけます）。

また、同時期に大崎市教育委員会が制作・リリースした「おおきき居場所リーフレット」と二次元コードを介して相互にデータ閲覧できるようにしました。また、大崎市教育委員会のホームページからも居場所マップを閲覧できるようにしました。

これらの動きを受けて、10月18日に大崎市役所にて大崎市教育委員会と大崎市内のフリースクール等の民間団体による共同記者会見を開催し、メディアを通して広く周知しました。

令和6年度大崎市 不登校相談&居場所マップ

制作：一般社団法人フリースペース道
協力：大崎市教育委員会 多様な学びを共につくる・みやぎネットワーク

～大崎市の小・中・義務教育学校に通うお子さんの保護者の方へ～
もし、お子さんが学校へ行きたくない、行きたくないと思ったら、まずは「お子さんの話をしっかり聞いてあげてください。相談が必要ならばご家族で悩まず、学校や身元の専門機関にご相談ください。この居場所マップには、大崎市内にある相談場所や子どもの居場所施設を紹介しています。



「おおきき居場所リーフレット」
【大崎市教育委員会制作】はこちらの
二次元コードよりご覧いただけます。

この居場所マップは、【一般社団法人サウンドハウスこどものみらい財団助成金】により制作しました。

どこかに相談できる場所はないかな・・・

地区	機関名	住所・連絡先	時期	受けられる相談
1	フリースペースゆう	大崎町3-3-41/A4 電話:070-6686-6058	基本的に24時間 年中・土曜日のみ	居場所や生活リズムを整えるに 関する相談
2	Social Academy 守子室	三本木町守子室33-2 電話:070-6182-9845	基本的にいつでも 年中・土曜日のみ	居場所や生活リズムを整えるに 関する相談
3	まさばフリースクール	宮原町2-1-1/A4 電話:070-3193-6715	いつでも相談可能 年中・土曜日のみ	安心できる居場所の提供や 生活リズムを整えるに 関する相談
4	フリースペース道	宮原町2-1-1/A4 電話:070-6561-4267	いつでも相談可能 年中・土曜日のみ	安心できる居場所の提供や 生活リズムを整えるに 関する相談
5	こぞさん	宮原町2-1-1/A4 電話:070-6561-4267	いつでも相談可能 年中・土曜日のみ	安心できる居場所の提供や 生活リズムを整えるに 関する相談
6	宮城県北部教育事務所	大崎町1丁目1-1 電話:0227-971-3613	休日のみ 10時～15時	学務、学校内の指導や 生活リズムを整えるに 関する相談
7	大崎子ども心の心のケアハウス	大崎町東町2-2 電話:070-6058-1894	休日のみ 10時～17時	学校や学校生活に関する 相談
8	大崎非登校舎	大崎町東町2-2 電話:070-6058-1894	休日のみ 10時～17時	学校や学校生活に関する 相談

居場所はなかな・・・

地区	機関名	住所・連絡先	時期	どのようなところ
1	フリースペースゆう	大崎町3-3-41/A4 電話:070-6686-6058	基本的に24時間 年中・土曜日のみ	安心できる居場所を提供 します
2	Social Academy 守子室	三本木町守子室33-2 電話:070-6182-9845	基本的にいつでも 年中・土曜日のみ	安心できる居場所を提供 します
3	まさばフリースクール	宮原町2-1-1/A4 電話:070-3193-6715	いつでも相談可能 年中・土曜日のみ	居場所や生活リズムを整えるに 関する相談
4	フリースペース道	宮原町2-1-1/A4 電話:070-6561-4267	いつでも相談可能 年中・土曜日のみ	安心できる居場所を提供 します
5	こぞさん	宮原町2-1-1/A4 電話:070-6561-4267	いつでも相談可能 年中・土曜日のみ	安心できる居場所を提供 します
6	宮城県北部教育事務所	大崎町1丁目1-1 電話:0227-971-3613	休日のみ 10時～15時	学務、学校内の指導や 生活リズムを整えるに 関する相談
7	大崎子ども心の心のケアハウス	大崎町東町2-2 電話:070-6058-1894	休日のみ 10時～17時	学校や学校生活に関する 相談
8	大崎非登校舎	大崎町東町2-2 電話:070-6058-1894	休日のみ 10時～17時	学校や学校生活に関する 相談

保護者同士つながりたい

名称	主催	時期	開催場所	申込
不登校・非登校を学ぶ 考える親の会	フリースペース道	月1回開催	大崎市市民交流センター みずし	電話:070-6561-4267
守子室カフェ	SocialAcademy守子室	月1回開催	三本木守子室	電話:070-6182-9845
ゆう(若)タイム	フリースペースゆう	月1回開催	フリースペースゆう	公式LINEからお申込、詳細は Facebookのイベントページより
まさばFRI-DAY	まさばフリースクール	毎月1回	まさばFRI-DAY会場	電話:070-3193-6715
不登校を育える親の会	こぞさん	3か月に1回	経済塾内	メール:info@pome-gazette.com 電話:070-6561-4267
はぐとん in 65+21	宮城県北部教育事務所	年2回	宮城県大崎合同庁舎	電話:0227-971-3613



■北部教育事務所主催「不登校児童生徒支援に関する情報交換会」(6月17日・12月4日)
宮城県北部教育事務所管轄内の関係機関が集まり、不登校支援についての事例発表や情報交換を行いました。

■大崎市教育委員会主催「不登校児童生徒支援に関する情報交換会」(8月21日)
大崎市教育委員会、大崎市内の学び支援教室設置中学校、民間フリースクールが集まり、大崎市内の児童生徒の不登校支援についての情報共有や意見交換を行いました。

■宮城県教育庁との意見交換会(9月6日、10月30日)
宮城県教育庁義務教育課主催で「令和6年度学校以外の場での学ぶ児童生徒等を支援するための連携に関する意見交換会」で開催。宮城県内の民間施設・団体代表13名が出席し、不登校支援に関する官民連携について意見交換を行いました。フリースペース道も、その中の1団体として参加しています。10月30日の会では、民間団体がファシリテーターとなり、各テーブルで官民連携についての議論を交わし、有意義な会となりました。

■フリースペース道へ心のケアハウス支援員派遣

昨年度に引き続き心のケアハウス訪問支援員がフリースペース道へ2名派遣され、大崎市教育委員会との連携のもと不登校支援を行いました。

月に1回の会議に参加、不登校児童生徒に関する情報共有等を行いました。

④東北大学社会教育主事講習研究への協力

東北大学大学院教育研究科石井山竜平教授が主任講師となった、宮城県内の教員対象である社会教育主事講習へ、「フリースクールの運営や学び」についての受講者の調査・研究への協力を行いました。

⑤能登半島地震被災地支援事業

「公益財団法人ベネッセこども基金令和6年能登半島地震で被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成」、「共同募金会 ボラサポ・令和6年能登半島地震第4回中長期助成事業」の助成金により、能登半島の小学生・中学生・高校生を対象としてオンラインによる学習支援を行いました。

2回の能登訪問を経て現地の教育委員会や民間団体と連携を行い、中学生・高校生を中心に学習支援を実施。復旧が進まない中で、子どもたちやその後家族のサポートを行いました。

また、地震等の自然災害発生時、物理的な理由により被災地へ直接支援を行うことが困難なケースにおいて、オンラインによる支援の方法を確立できたことも大きな成果です。

■参加のべ人数：107名

■連携先

- ・輪島市教育委員会
- ・輪島市高校魅力化委員会
- ・能登町教育委員会
- ・志賀町議会議員 梢正美様



5. 各種メディアにも取り上げられました

青森総局 盛岡総局

大崎・フリースクール「道」

能登の子ら オンラインで

CF募る「震災支援に恩返し」

体高40〜50cmのニジクラの産卵 (山形県産卵)。

【4月4日】河北新報

大崎タイムス

地震被災者のために

多くの人出でにぎわう

花見ステージ、買い物満喫

マルシェは日曜日の、賑わい絶頂

【4月17日】大崎タイムス

きらり 人・まち みやぎ

子どもの自立見届ける

宮城県大崎市岩出山のフリースクール「フリースペース」は、不登校の小中高生が安心して過ごせる居場所として5年目を迎えた。代表理事の高橋雅道さん(46)は、地域との交流を通じた子どもたちの自立的な成長を模索する。(大崎総局・村上浩康)

大崎でフリースクール開設し5年目

高橋 雅道さん



たかはし・まさみち 1978年、横浜市生まれ。横浜国立大大学院修了。東日本大震災を機に仙台市に移住し、2017年から大崎市在住。

校児童生徒数は11年連続で増え、宮城県は100人当たりで全国最多です。「全国的に不登校への関心が高まり、県内でも支援団体が『多様な学びをつくる・みやぎネットワーク』を設立するなく、全体として受け皿は

広がっています。一方で、学校以外を選択した子に十分な教育機会を与えられるかどうかが課題。不登校の要因を比較するのではなく、社会が子どもへの支援に目を向けるようにしなければなりません」

「温かく受け入れてくれた岩出山に恩返しをしたい。地元と手を組み、人材育成とともに魅力を発信するイベントに育みたいです」

「自分が社会にできるのは次の世代を育てること。時間と努力がかかるから子どもたちを置き去りにすれば、地域社会は崩壊する。すぐに結果は出ません。子どもたちの20年後を楽しみたいです」

(随時掲載)

【12月30日】河北新報

6. 運営スタッフ(2024年3月末)

【フリースクールスタッフ】

・アルバイトスタッフ: 5名

【学習サポートスタッフ】

・アルバイトスタッフ: 3名

以上